

第 93 回韓国語能力試験 (TOPIK)

受験における注意事項

1. 試験日 : 2024 年 4 月 14 日 (日)

2. 試験時間 (試験前に説明事項があるため下記時間に合わせてお越しください)

受験級	集合時間(※)	試験時間
TOPIK I	09 : 30	10 : 00 ~ 11 : 40 (100 分)
TOPIK II	1 時間目	12 : 30 ~ 14 : 50 (110 分)
	2 時間目	15 : 20 ~ 16 : 30 (70 分)

3. 試験当日の携行品

- ①受験票 (写し OK) ②有効な写真付き公的身分証明書 (パスポート、運転免許証など)
- ③修正テープ



※有効な顔写真付き公的身分証明書が無いと入室できません

※筆記用具(サインペン)は、試験当日配布されます

(5mm幅程度)

※2023 年から受験票の郵送は廃止されましたため、マイページから受験票をご確認ください。

4. 試験にあたっての注意事項

- 有効な公的身分証明書の未所持・返金申請者は受験できません。
- 受験票に記載された会場以外での受験はできません。
- TOPIK II の受験者で 1 時間目または 2 時間目のいずれかを受験しなかった場合、欠席扱いとなります。
- 受験票に記載された受験番号の席に座り、本人確認のため身分証明書を机の上に置いてください。
- 【重要】試験問題及び答案用紙は受験番号に合わせた『奇数用』または『偶数用』の用紙が配布されるため用紙の表記が奇数は『홀수형』、偶数は『짝수형』と記載されているか確認し、問題がある場合は、直ちに監督官へお申し出ください。(詳細は当財団ホームページ参照)
- 試験開始 10 分前からはいかなる理由(公共交通機関の遅延も含む)であれ入室不可です。
- 試験中は原則退室できませんが、体調不良やその他特別な理由がある場合は試験監督官にお申し出ください。
なお、離席した時間分の受験時間延長はいたしません。
- 試験中は一切の電子機器の使用が厳禁です。また、試験会場の撮影や試験中の飲食も禁止です。
※携帯の電源は必ずオフ(マナーモードも禁止)にし、監督官の指示に従ってください。
- 施設内の物の持ち帰りや器物破損が無いようご注意ください。また、試験会場内は禁煙です。
- 他の受験者への迷惑行為(携帯など電子機器の発生音含む)が確認された場合、退室となることがあります。
- 試験監督官や係員の正当な指示に従わない、または、不正行為を行った場合は退室していただきます。
退室処置を受けた場合、採点されません。なお、監督官が悪質だと判断する不正行為に対しては、2 年以上の受験制限をする場合があります。
- 難聴により聞取り問題の音声がかえり聞こえない席であった場合は、前もって監督官へお申し出ください。
- お子様など会場までの送り迎えの際は、近隣住民にご迷惑がかからないようご協力願います。

5. 本人確認について

- 試験当日は、必ず公的な顔写真付き身分証明書(具体例は財団 HP を参照)の原本が必要です。コピー版など正

規の身分証明書として認定できない場合、入室できません。

6. 試験中に使用できないもの ※アナログ式の腕時計の使用は可能ですが、音が鳴らないよう注意

携帯電話、スマートフォン、スマートウォッチ、デジタルウォッチ、タブレット、デジタルカメラなどの撮影機器、辞典(電子も含む)、電卓、ラジオなどの一切の電子機器

7. 答案用紙の作成要領

- 答案用紙は、汚したり、折り曲げたりしないでください。これにより採点ができなくなった場合は不利益を被る可能性があります。特に、答案用紙の■■■のマークがある部分は絶対に汚さないでください。
- 答案用紙への答えの書き忘れは、たとえ問題用紙に答えが記入されていても採点いたしません。
- 答案用紙を作成するサインペンは当日配布します。必ずそのペンのみをご使用ください。
太い先は塗りつぶす(マーキング)問題用、細い先は文章など文字を記入する時に使用します。
※ペンの使用や修正方法などに関する詳細は財団 HP 参照
- 記入ミスは原則修正テープを使用し、文字・文章の誤記は二重線を引いての修正も可能です。
※数は少ないですが、監督官が予備用の修正テープを用意しています。
- 答案用紙の記入ミスにより新しい答案用紙を監督官から受け取り、答えを書き写しても構いませんが、そのための受験時間延長はいたしません。
- 四択問題の答えに2つ以上のチェックがある解答は採点されません。
- 記述式の答えは該当する答案欄に記入し、マスからはみ出さないよう作成してください。
- 試験時間終了となりましたら速やかにペンを置き試験監督官の指示に従って退室してください。
なお、試験終了後の答えの記入は不正行為とみなします。
- 問題用紙及び答案用紙は出題者の創造性が認定された著作権物であるため、持ち帰りを含む持ち出しは厳禁

8. 試験中の不正行為

- 単純不正行為、計画的または故意な不正行為が発覚された場合、採点をせず、無効処理となります。
悪質な場合最大4年間の受験資格制限をし、団体受験の場合、所属機関へ不正行為の摘発を通知します。
- 不正行為の例

不正行為とみなされる行為	
- 他の受験者に答案を見せる・本人以外の答案を見る	- 試験のカテゴリの時間に従わず、他の科目の問題を解く行為
- 試験前に準備したメモなどを見る	- 全ての電子機器を携帯する、または使用する
- 試験時間終了後に答えを記入する	- 試験中に内部または外部の者と連絡をとる
- 正当な監督官の指示に従わない	- 暴力、高圧的な態度で他人や監督官を威嚇する
- 試験会場・問題用紙・答案用紙を撮影する	- 代理(替玉)受験を依頼する、または応じて受験する
- 不必要な機器を机に置く、又は使用する	- 電子機器を組織的に使用し、情報を共有する
- その他、法律・社会的に許されない方法で受験する	

9. 試験結果の発表(顔写真未提出者は発行されません)

- 韓国ページ(www.topik.go.kr)の『성적확인』からネット照会: 2024年5月30日 15時以降
※2023年から成績証明書の郵送は廃止されました。ご本人による照会及び印刷となります。
※受験回・受験番号・生年月日を入力(サイトへの登録またはログインは不要)
※パソコンの仕様によっては照会できない場合があります、また、スマートフォンでは確認不可
※照会開始日は世界中からのアクセスが予想されるため、閲覧ができない場合あり
- 成績証明有効期間は成績発表日から2年です(成績証明書再発行の依頼も同様)。